



四季

第5号（7月・終業式）

～四中の季節～

教育目標

- 自分で考え進んで実践する人間
- 公共心に富み情操豊かな人間
- 勤労を尊び責任を重んじる人間
- 健康でたくましい人間

令和6年7月19日発行

校長 関 勝 志

〒187-0045

小平市学園西町1-3-1

☎ 042 (341) 4344

Mail gakkou@34.kodaira.ed.jp

「心」を育てる

校長 関 勝 志

本校は、「心の教育」推進委員会を置き、道徳教育を通し豊かな人間性を醸成するとともに、学級活動を通して合意形成や意思決定する力を育成するなど、「心の教育」を大切にしています。他にも、生徒会活動や総合的な学習の時間における防災や環境問題に重点を置いた体験的な活動、hyper-QUや構成的グループエンカウンターを活用した学級経営、生徒が主体となったより良い学級づくりを推進しています。



「心の教育」の一環として、7月6日（土）に、道徳授業地区公開講座を開催しました。約130名の保護者・地域の皆様にご参観いただきました。生徒たちが積極的に自分の意見を発表する姿と、それに真剣に耳を傾ける姿に感動しました。また、保護者の皆様からも貴重なご意見をいただきました。道徳教育は学校だけで行うものではなく、学校と家庭と地域社会が一体となって推進していくことが求められています。とても有意義な意見交換会となりました。ありがとうございました。

【道徳授業地区公開講座にご参加いただいた保護者・地域の方々の感想（一部抜粋）】

- 難しい内容だったとは思いますが、自分達の意見としてしっかり発言出来ていて、感心しました。道徳の授業は、1人ずつ各々が人としての在り方を考えるためのとても有意義な時間だと感じました。
- 大人でも色々と考えさせられる内容でした。言った方は気にしていなくても、言われた方はずっと心に残ると思うので、子どもに何か伝える時は一回自分の中で深呼吸をしてから話をする事や、「とてもあなたを大切に思ってるよ」ということを伝えていきたいです。
- あの大勢の人の中で堂々と発表できる生徒が多く、素晴らしいと感じました。道徳の授業には、数学などのように決まった答えはありません。意見交換することで自分とは違う考え方を発見でき、自分も良くて相手は嫌がっているかもしれない、相手を思いやることに繋がっていくのかなと思います。
- ひとつのテーマで全員が考え意見するという場を拝見できて大人も改めて考えさせる授業だったと思いました。たくさんの人前で素直に意見が言える生徒すごいと思います。またその意見の一つずつ拍手とアドバイスもよかったです。
- 大変、興味深い道徳授業でした。身近で起こりうる内容を、実際に体験した生徒の作文を読み取りながら『自分がその立場』だったらどうであったかを含め、活発に意見を述べられていたと思いました。
- 子どもの心の育成のために道徳授業ありがとうございました。正解がない道徳の授業、子どもの立場からの意見や、トラブルが発生したとき子どもがSOSを発信するときに、無意識に子供が親を気遣ってしまう可能性も知れました。
- 周りの人への「思いやり」の気持ちを言葉主体で深掘りして考えることがなかったので、私自身も一緒に学ばせて頂きました。今まで相手の気持ちを考えることはばかりでしたが、「相互理解」「相手の環境や立場を考える」など、改めて言葉で表すことで、頭の中で感情を整理することができました。

【保護者の皆様へ】 ～児童生徒性暴力等の根絶～

本校では、生徒の人権を尊重するとともに、安全かつ安心な学校生活を送ることができるよう努めております。教職員等が指導上やむを得ず生徒から個別に相談等を受ける場合は、管理職に報告することを徹底するとともに、SNS等での個人的なやり取りを禁止しております。また、指導上必要な補助や介助、生命身体を守るための危険回避等で身体に触れる場合を除き、生徒に対する不必要な身体接触を行わないよう指導しております。過去におきまして、本校の教職員による性暴力はなかったと認識しておりますが、学校の実態として性暴力が存在するのは事実です。同性による性暴力や、児童・生徒が性暴力と認知できないものもあり、まわりの大人が気を配る必要があります。

ご家庭におかれましては、学校生活における出来事について話し合う機会をもってください。お子様が「怖い」「おかしい」「モヤモヤする」「イヤだな」と感じる事があれば、学校にご相談いただくか、相談シートや各種相談窓口をご利用ください。相談シートは、性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談も記載することができるようになっています。相談シート及び相談窓口の情報は学校ホームページに掲載しております。

私たち教職員は、今後も生徒たちの心と体を大切に守り、充実した学校生活を送れるよう努めてまいります。



児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口
（保護者の方も相談できます。）

■社会を明るくする運動■

7月2日(火)、小平駅前にて、四中学生会役員が「社会を明るくする運動」の広報活動に参加しました。

「今、全国で犯罪のない明るい社会を築く運動を行っています。私たち中学生でもできることをやろうと、お手伝いすることにした小平四中の生徒です。私たちが住み学ぶ小平を犯罪や非行のない街にするために市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。」と、明るく元気なアナウンスを響かせ、こどもたちは、保護司の方たちと共に駅前を通る人たちにパンフレットと除菌シートなどを、笑顔と一緒に届けました。

こどもたちの笑顔はきっと小平を明るくすることでしょう。



■この夏！挑戦してみませんか■

夏休みを前に、様々な団体から作文や作品の募集案内がきています。四中では職員室前の棚と、渡り廊下に募集案内を掲示しています。この夏、自分の才能を活かして挑戦してみませんか。

一部を掲載しました。気になるものがあれば、掲示ポスターをチェックしてみてください。

- 交通安全ファミリー作文コンクール 最優秀作は内閣総理大臣賞など 9/13〆切
- 受動喫煙防止ポスターコンクール 入賞者には賞状と図書カード贈呈など 9/6〆切
- 心のバリアフリーポスターコンクール 入賞者には図書カード贈呈など 9/6〆切
- 工作コンクール 2024 優秀賞には素敵なプレゼントなど 9/8〆切
- SNSトラブル防止動画コンテスト 最優秀賞 Amazon ギフト券10万円相当など 10/21〆切
- 薬物乱用防止ポスター・標語 表彰状と図書券を贈呈など 9/5〆切
- 令和9年全国高等学校総合体育大会愛称・知-ガン・ツボマーク・総合ポスター図案 9/11〆切
- 第15回小さな助け合いの物語賞 しんくみ大賞 20万円分の商品券など 9/6〆切
- 受信環境図案コンクール 表彰 総務大臣賞、文部科学大臣賞など
- 北方領土に関する全国スピーチコンテスト 北方対策担当大臣賞など 10/17〆切
- 全国中学生作文コンテスト東京大会 優秀者は春休みNYで国連について学ぶ研修参加 9/4〆切
- JICA 国際協力エッセイコンテスト2024 最優秀賞・優秀賞 1週間の海外研修など 9/18〆切
- 第68回全国学芸サイエンスコンクール 参加者全員に参加賞プレゼント 9/24〆切
- 第74回作文コンクール 各部門入賞者にはトフィー・図書カード贈呈など 9/10〆切
- 日本学生科学賞 内閣総理大臣賞 賞金50万円 賞金総額600万円 地方審査<HP要確認>
- オープンガーデンショート動画コンテスト 最優秀賞(自転車)・優秀賞 YouTube ショート投稿

■南校舎外壁改修工事のお知らせ■

昨年の北校舎の外壁改修工事に続き、今年は南校舎の着工となります。終業式翌日から足場の設置工事が始まり、11月中旬を目標に工事が行われます。夏季の部活動などの登下校時には、警備誘導が配置され、安全面に配慮され行われます。秋口には四中校舎が見違える姿になりますね。楽しみにしてください。

■生徒の活躍■

【剣道部】 第10ブロック夏季剣道大会(団体戦) ※男女とも都大会へ出場決定

【陸上競技部】 第63回東京都総合体育大会陸上競技大会

女子2年100m 藤井日菜乃 12.59 2位 ※関東大会へ出場決定

女子共通100mH 力石依里香 14.64 5位 ※全国大会へ出場決定

【卓球部】 女子団体Aチーム ※多摩大会へ出場決定

【水泳】 第63回東京都総合体育大会水泳競技大会

女子200m背泳ぎ 前田結衣 2:30.69 11位 ※関東大会へ出場決定

■9月の主な行事■

| | | |
|-------------------------------------|---------------------|-------------|
| 2日 始業式 | 12日 生徒会役員選挙 | 30日 全校朝礼 |
| 4日 専門委員会 | 19日・20日 中間考査 | 職場体験事前訪問(2) |
| 5日 中央委員会 | 25日 専門委員会 | 復習確認テスト(3) |
| 9日 生徒朝礼 | 26日 開校記念日 | |
| 11日 中学校教科等研究会 (午前授業・給食あり・部活動再登校) | 27日 ※月曜日の授業 避難訓練 | |

子どもたちが、安全に、楽しく、充実した夏休みを過ごすことを願っています。